

粉体および粉末冶金・2月号

【 広告特集 】

2022年度・科研費ガイド

2021.10.

一般社団法人 粉体粉末冶金協会

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

当協会には平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

本誌「粉体および粉末冶金」は、豊富な情報、最新の研究発表など充実した内容のほか、会員相互間、内外関連学協会との連携の場として、粉体関連および粉体粉末冶金工業関連研究者・開発者、企業、大学、官公庁など約3,000人の会員読者に愛読されております。

さて、毎年春には、「科学研究費補助金（科研費）」の交付内定が発表されます。

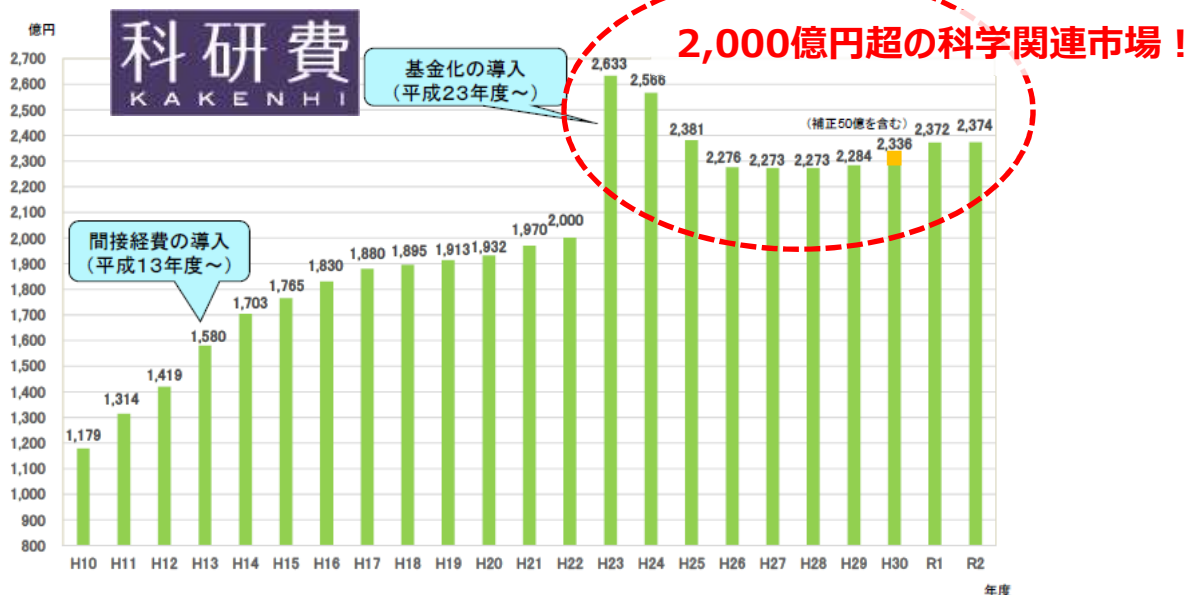
そこで、「粉体および粉末冶金2月号」誌上にて、科研費内定に伴う機器更新に合わせた最新の情報として「2022年度・科研費ガイド」広告特集を展開します。例年4月号で実施しておりましたが、科研費の内定時期が早まりましたので、2月号にて展開致します。

各大学研究室が購入機器の最終決定をするこの時期は、貴社におかれましても最適な販売促進期です。また、科研費の予算額は別表の通り、2,000億円を上回っており、民間の需要が伸び悩む中、引き続き有望なマーケットを形成しております。また、この時期は、各研究機関が年度末予算の消化や次年度の予算計画をする時期でもあります。本企画は、より多くの製品を網羅することにより的確に役立つ資料になると確信いたしております。

出費ご多端の折、誠に恐縮ではございますが、この好機に販売促進の一環として何卒貴社製品広告をご掲載いただきたくお願い申し上げます。なお、広告取扱業務は株式会社 明報社に委託しております。同社より広告に関するお願い、ご連絡を申し上げますので、宜しくご高配の程お願い申し上げます。

敬 具

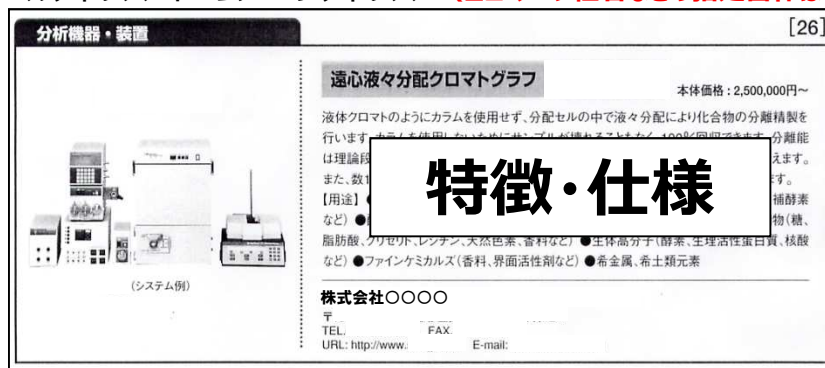
科研費の予算額の推移



募集媒体 粉体および粉末冶金2月号 (2月15日発行予定)
発行部数 3,000部
スペース 写真：1点 文字：36文字×8行 (288文字程度)
掲載料金

形態	掲載料金 (消費税別)	入稿形態
組広告 (1枠・1色1/3頁)	¥30,000	指定原稿用紙 (テキスト入稿可)

掲載内容 製品写真・製品名・特徴及び仕様・価格・会社名・担当部課・電話番号・FAX
 メールアドレス・ホームページアドレス **(ロゴマーク社名などの指定書体は使えません)**



2枠 (2/3頁) ・3枠 (1頁) でのお申込みの場合は、自由レイアウト (見本参照) での掲載も可能です。

※**ロゴマーク等の使用も可能です。**

※**広告料金 2枠：¥60,000 (税別) 3枠：¥90,000 (税別)**

※**広告サイズ 2枠分：天地165mm×左右180mm 3枠分：天地260mm×左右180mm**

※**上記サイズの完全データをご準備下さい。弊社でもデータ制作を承ります。(制作費別途)**

申込締切 1月12日 (水)
原稿締切 1月12日 (水)

広告掲載のお問い合わせ・お申込み

株式会社 明報社

〒104-0061 東京都中央区銀座7-12-4 友野本社ビル
 TEL (03) 3546-1337 FAX (03) 3546-6306
 E-mail info@meihosha.co.jp
 ホームページ http://www.meihosha.co.jp

粉体および粉末冶金・2月号「2022年度・科研費ガイド」 申込書

(株)明報社 御中

下記の通り、広告掲載を申込みいたします。

お申込日	年 月 日		
貴社名			
ご住所	〒		
お電話	() -	FAX	() -
部署・ご担当者名	Ⓜ		
E-mail			
申込み枠数	枠	掲載料金	円 (税別)

粉体および粉末冶金
科研費ガイド 原稿用紙

■分類番号

①分析機器・装置 ②試薬・消耗品 ③実験・試験・器具 ④周辺機器・装置 ⑤計測機器・装置
⑥加工、処理機器・装置 ⑦PCソフト・サービス ⑧データ処理装置・システム ⑨その他 ()

■製品名・型名

■価格 (税込)

■特長・仕様 (288文字程度)

■会社名・事業部名

■住所 〒

■TEL : () - ■FAX : () -

■URL : ■E-mail :

広告掲載のお問い合わせ・お申込み

株式会社 明報社

〒104-0061 東京都中央区銀座7-12-4 友野本社ビル
TEL (03) 3546-1337 FAX (03) 3546-6306
E-mail info@meihosha.co.jp
ホームページ http://www.meihosha.co.jp

2022年度 科研費ガイド

研究開発用焼結装置

[1]



パルス通電加圧焼結 (SPS) 装置 LABOX シリーズ

価格：330万円～
(機種、仕様による)

■特徴

- ・真空雰囲気、高圧不活性ガス中(max0.98Mpa)での焼結が可能な機種をLABOXラインナップに加えました。
- ・粉末充填から焼結完了まで雰囲気制御可能な機種もございます(グローブボックス付きSPS装置GHシリーズと既設グローブボックス利用MCシリーズ)。
- ・ON/OFFパルス交流焼結電源の他、交流式電源も選定いただけます。

■仕様

- ・最大加圧力：10～300kN (加圧機構ACサーボモーター式)、最大焼結電流 1000～10000A、最高使用温度2500℃、試料台寸法 Φ70～φ200

■左写真は随圧チャンバー仕様パルス通電加圧焼結装置LABOX-225GP

株式会社シンターランド

〒940-2055 新潟県長岡市雨池町 123
TEL 0258-25-8008 FAX 0258-25-8010
URL: <http://www.sinterland.jp> E-mail: info@sinterland.jp

分析機器・装置

[2]



ビード&フェーズサンブラ

価格(税込)：5,500,000円

■特徴・仕様

高周波誘導加熱方式による蛍光X線用ガラスビードの作成とICPやAA分析用のアルカリ融解を行う試料前処理装置です。電気炉とは違い温度コントロールが容易なため、軽元素の飛散を抑え、難溶解元素を確実に溶解させることができます。白金ルツボだけでなくジルコニウムやニッケル、黒鉛などのルツボも使用することができます。また、特殊な冶具を利用することでアルミナルツボも使用できます。

高周波出力：2kW
発振周波数：75kHz ±8kHz
電 源：単相200V、3kVA、要アース

冷却水：2L/min、0.1～0.3MPa
サイズ：(W) 540×(L) 570×(H) 330mm
重 量：約50kg

株式会社アmenaテック

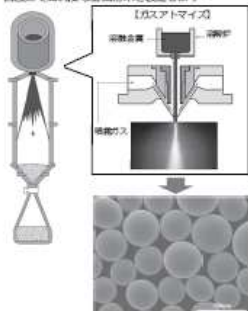
〒224-0003 神奈川県横浜市都筑区中川中央2丁目5-13 メルヴェーサガノ401
TEL: (045) 548-6049 FAX: (045) 548-6179
URL: <http://www.amena.co.jp>

高性能ガスタマイズ金属粉末

[3]

【真空溶解・ガスタマイズ】

真の溶解と不溶性ガスタマイズの組合せによって
低酸素で高純度な金属粉末を製造します



不純物が少なく、流動性に優れた高品質の金属粉末

山陽特殊製鋼の金属粉末は、3Dプリンター、電磁波吸収体、各種ターゲットなどの様々な用途で使用されており、自動車・産機から医療・食品まで幅広い業界で活躍しています。当社では、多様な合金設計や粒度(粉末の大きさ)の分布制御だけでなく、当社保有の小型炉によって試作・開発への貢献や小ロット生産への対応など、お客様の多様なニーズにお応えします。

【合金粉末の例】

- ・Fe基(PSS316L, マルエージング鋼QM300, FeSiAlなど)
- ・Ni基(AlloyC276, P1625, P1718, ろう材PBN-5など)
- ・Co基(PS6, PS21, CoCrMoなど)

【保有ガスタマイザー】

- ・第1工場 2,000Kg, 300Kg, 30Kg, 2Kg 各1基
- ・第2工場 200Kg, 50Kg, ディスクアトマイザー(30Kg) 各1基

山陽特殊製鋼株式会社

〒672-8677 兵庫県姫路市飾磨区中島3007番地
TEL: (本社/粉末技術部) 079-235-6026
(東京営業グループ) 03-6800-4713 (大阪営業グループ) 06-6251-7452
URL: <http://www.sanyo-steel.co.jp/>

2022年度 科研費ガイド

Metal Binder Jet 3D Printers

高機能・高品質3Dプリンタ

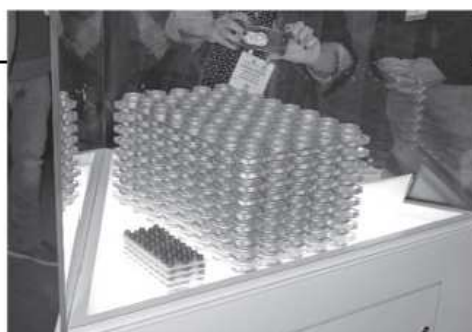
Innovent+は金属・セラミックス・複合材料など幅広い粉体材料で高品質・高性能な部品を造形できます。超音波を利用した最新のリコーティングを備えており、造形可能な材料の範囲が広く、ムラ無く粉末を敷くことで高精度な造形を実現することができます。

【特徴】

- ・試作部品の造形や材料試験が可能
- ・コンパクトな設計でバインダージェットを導入機種として最適
- ・原料の交換、メンテナンスが容易
- ・幅広い材料の特性に合わせたパラメータ設定が可能



Innovent+®



バインダージェット方式を採用

粉末を薄く敷き“バインダー”という結合材で塗布する流れを積層毎に繰り返す、造形した物を乾燥炉で固め、焼結を行うことで完成する製法のことを指します。サポート構造が不要の為、多段積層（一度の作成で何段も積み重ねて造形すること）が可能。また複雑な形状の造形や多段造形が可能となり少量多品種生産可能など様々なメリットがあります。

【特徴】

- ・面粗度Ra3~5μmという滑らかな仕上がり（仕様粉末により差あり）
- ・少量多品種生産が可能
- ・ExOne製バインダージェットは他方式に比べ原料コストがかからない

ExOneは日本にあります

ExOneはバインダージェット方式を使用した3Dプリンタを唯一日本国内に置く会社です。神奈川県小田原市にある為、試作や装置に関するメンテナンス等のアフターサービスにも迅速に対応しております。

- ▶市場に流通しているMIM用粉末が利用可能の為、使用粉末の選択自由（活性金属以外となります）
- ▶大物部品や小物部品の大量生産にも使える中型量産機がある

＼試作に関するお問い合わせ、お見積りのみでもお待ちしております。＼
 ＼ExOneジャパンの工場見学も随時お受けしておりますのでお気軽にお問合せ下さい。＼



PS PACIFIC SOWA CORPORATION
 株式会社パシフィックソーワ

〒100-0005
 東京都千代田区丸の内1-4-1丸の内永楽ビルディング
 TEL : 03-424-1227 FAX : 03-4243-1225
 URL : <http://www.pacificsowa.co.jp>